【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【公開番号】特開2003-175243(P2003-175243A)
【公開日】平成15年6月24日(2003.6.24)
【出願番号】特願2002-370266(P2002-370266)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６３Ｆ　7/02
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月7日(2005.2.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
制御対象の遊技動作を制御するための遊技プログラムを記憶する記憶手段を備え、前記遊技プログラムに従って制御対象の遊技動作を制御するようにした遊技機において、複数個の制御対象毎に制御基板を設け、該各制御基板の内、主制御基板とそれ以外の制御基板とにおいて、それらの各記憶手段に記憶された前記遊技プログラムは、メイン処理モジュールとサブモジュールとで構成され、該サブモジュールには、複数種類の機種に共通の共通モジュールと当該機種に固有の固有モジュールとがあり、その固有モジュールが前記遊技プログラムの後方に配置され、その固有モジュールへのブランチ命令を含む共通モジュールが、他の共通モジュールよりも前記遊技プログラムの後方に配置されていることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
【課題を解決するための手段】
本発明は、制御対象の遊技動作を制御するための遊技プログラムを記憶する記憶手段を備え、前記遊技プログラムに従って制御対象の遊技動作を制御するようにした遊技機において、複数個の制御対象毎に制御基板を設け、該各制御基板の内、主制御基板とそれ以外の制御基板とにおいて、それらの各記憶手段に記憶された前記遊技プログラムは、メイン処理モジュールとサブモジュールとで構成され、該サブモジュールには、複数種類の機種に共通の共通モジュールと当該機種に固有の固有モジュールとがあり、その固有モジュールが前記遊技プログラムの後方に配置され、その固有モジュールへのブランチ命令を含む共通モジュールが、他の共通モジュールよりも前記遊技プログラムの後方に配置されている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５９
【補正方法】変更

【補正の内容】
【００５９】
【発明の効果】
本発明では、制御対象の遊技動作を制御するための遊技プログラムを記憶する記憶手段を備え、前記遊技プログラムに従って制御対象の遊技動作を制御するようにした遊技機において、複数個の制御対象毎に制御基板を設け、該各制御基板の内、主制御基板とそれ以外の制御基板とにおいて、それらの各記憶手段に記憶された前記遊技プログラムは、メイン処理モジュールとサブモジュールとで構成され、該サブモジュールには、複数種類の機種に共通の共通モジュールと当該機種に固有の固有モジュールとがあり、その固有モジュールが遊技プログラムの後方に配置され、その固有モジュールへのブランチ命令を含む共通モジュールが、他の共通モジュールよりも遊技プログラムの後方に配置されているので、遊技プログラムを容易に作成でき、その変更等にも容易に対応できる利点がある。